

## 目的とねらい

世界を理解するために、トータルに歴史を論じます。とりわけ2023年度から高校で導入された「歴史総合」をベースに、最近の歴史学界・歴史教育の到達点・動向について。後半では時事問題の理解を深めるために焦点となっている各国・地域史についての講義を行います。

## 会場

平安女学院中学校高等学校

## 定員

50名

## 受講料

11,000円

## 責任講師

鈴木 元（国際ジャーナリスト）

## 日程

全8回 第2日曜日  
13:30～15:30



（日程等是一部変更になる場合があります）

①	<b>なぜ「総合歴史」が導入されたのか</b> 井口 和起（京都府立大学元学長）	4/12（日）
②	<b>「歴史総合」の歴史叙述と歴史実践、求められる学力</b> 井口 和起（京都府立大学元学長）	5/10（日）
③	<b>東西文明の交流・接点 ビザンツ帝国</b> 小林 功（立命館大学文学部教授）	6/14（日）
④	<b>モンゴル帝国と「大航海時代」によって世界の登場（下）</b> 鈴木 元（国際ジャーナリスト）	7/12（日）
⑤	<b>朝鮮の近代史(1945年まで)</b> 勝村 誠（立命館大学政策科学部教授・立命館コリア研究所）	9/13（日）
⑥	<b>韓国の現代史(1945年以降から今日まで)</b> 勝村 誠（立命館大学政策科学部教授・立命館コリア研究所）	10/11（日）
⑦	<b>現代の台湾史と今後の展望</b> 山本 恒人（大阪経済大学名誉教授）	11/8（日）
⑧	<b>ベトナムの現代史が抱える課題</b> 鈴木 元（日本ベトナム友好協会全国常任理事・国際ジャーナリスト）	12/13（日）